

YMCA News

7.8

キャンプで育まれる豊かな心

キャンプでは楽しいこと、心がワクワクすることがたくさんあります。数日前に会ったばかりのお友だちやリーダーにまた会おうね！と、約束するほど素敵な仲間を作ることでもあります。ですが、日常生活には無い、少し不便な体験や思い通りにいかないこともあります。その機会は、人に心を開き受け入れていく、人と人つながりかけにもなります。今年の夏休みも、これらの体験を大切に、ユースボランティアリーダーたちと豊かな心を育ていくキャンプを作っていきます。

(担当スタッフ 遠藤 恵美子)

きれいなものをきれいだと思える心

自然の中にはきれいなもの、おもしろいものがたくさんあります。「きれい！」「すごい！」と心が動く体験は、興味関心を広げてくれ、豊かな心を育てていきます。本物の自然、新たな発見は心をわくわくさせてくれ、心にずっと残っていきます。



想像する力

様々な価値観の人と触れ合うことで、新しい喜びや摩擦が生まれることもあります。その摩擦を解決しようとする時、相手がどんな気持ちだったのか想像してみます。相手の気持ちが想像できる思いやりの気持ち、違いを認め合える心が育っていきます。仲間と共に育ちあっていきます。



やってみたい!! 叶う場所

こっちの森の中を探検したい！川で魚を捕まえたい！など、こどもたちのやってみたい！を大切にします。子どもたちの主体的な遊びの積み重ねは、探究心が深まり、粘り強さ、集聚力が磨かれていきます。



大丈夫! もう1回!

活動の中では、うまくいかないこともあります。次はこうしたらどうかな？と考えてチャレンジする機会が多くあります。そこには、応援してくれる、一緒に取り組む仲間がいます。しなやかな心が養われ、チャレンジしてみたいと思える心が育っていきます。



自然に自分を合わせる

自然の中での活動は思った通りにはいきません。今ある環境の中で自分がどう変わったら、もっと楽しくなるだろう？と、考え行動していくことで、様々な変化に対応する力がついていきます。「大変だったな～」の気持ちは、次にどうしたら良いのか考えるきっかけ、想像力、強くしなやかな心に繋がります。



ともに喜び、考えてくれるリーダー

がんばった時ほめてくれる、一緒に考えてくれる、思い切り遊んでくれる、困った時に助けてくれる大学生のボランティアリーダーがいつもそばにいます。この体験は、子どもたちの自己受容、自信に繋がり、仲間のことを受け入れることに繋がります。先生ではないリーダーとの関わりは子どもたちにとって貴重な関わりとなります。



YMCA日和田高原キャンプ場

御嶽山のふもと1400mの高地に位置しており、夏でも日陰は涼しく、自然の中で思いきり遊ぶことができます。御嶽山に積もった雪が流れてできる川は、びっくりするくらい夏でも冷たく、とてもきれいな水が流れています。また、星空もびっくりするくらいきれいで流れ星も見ることができます。キャンプ場内では、野外料理やキャンプファイヤーができる場所もあります。また、ロープで丸太を結びツリーハウスを作ることにもチャレンジするキャンプもあります。名古屋YMCAのリーダーたちが大好きで、大切にしているキャンプ場です。



刈谷サッカークラス開講

2025年7月2日(水)から刈谷サッカークラスが開講します。開講に先立ち行われた体験会では、子どもたちが笑顔でサッカーを楽しみました。

名古屋YMCAサッカークラスの特徴は、個人の運動能力や体力に合わせて段階的に指導するため、初心者や運動が苦手な子でも安心して参加できることです。子ども同士や指導者とのコミュニケーションを大切に、



サッカーを通して子どもたちの自立心や協調性、あきらめない心を育てます。また、幼児から小学生年代の指導経験豊富な指導者が、ゲーム練習を中心に、サッカーの楽しさ・技術・戦術を伝えます。皆様のご参加をお待ちしております！（担当スタッフ 江藤 毅）

【場 所】かりやYMCA保育園 多目的グラウンド

【対 象】年中児～小学4年生

【曜 日】水曜日

【時 間】16:00～17:00(幼児クラス)

17:15～18:30(小学生クラス)

お申し込みやお問い合わせは
南山ファミリーYMCAまでご
連絡ください

☎ 052-831-6968



学童キャンプ支援のお願い

すべての子どもたちに、とびきりの夏の思い出を名古屋YMCAでは、2016年から経済的に困難な家庭の子どもたちを招待する「学童キャンプ」を実施してきました。多くの方々の温かなご支援とご協力に支えられ、今年で10年目を迎えます。川遊びや野外料理、キャンプファイヤーなど自然の中での本物の体験を通して、子どもたちは心を動かし、生き生きと過ごします。多様な仲間との出会いの中で、共に生きる力も育まれます。今年も一人でも多くの子どもたちに、とびきりの夏の思い出をプレゼントしたいと思っています。

皆さまの温かいご参加・ご支援を、心よりお待ちしております。（担当スタッフ 瀬川 景子）



【期 間】第1期 7月21日(月)～26日(土)

第2期 7月28日(月)～8月2日(土)

【場 所】YMCA日和田高原キャンプ場

キッチンボランティア大募集！

食事づくりや片付け、子どもたちの生活サポートなど、温かい役割を担ってくださる方を募集しています。

ご寄付・ご支援のお願い

ご寄付、お米・調味料等の食材支援、キャンプ運営に必要な物資のご支援を広く募っています。食材及び物資の支援の場合は、お電話にてご一報いただければ幸いです。

【連絡先】南山ファミリーYMCA ☎052-831-6968

【振込先】三菱UFJ銀行 きよなみ支店

普通 1117996

ザイ)ナゴヤワイエムシーエー

公益財団法人名古屋YMCA

日本語学校

先日、クラスでスピーチを行いました。テーマは「外国語学習の理由」です。自分が今までに学習した言語やその学習方法、外国語学習の良い点、将来とのつながりなど、様々な角度から皆さんの外国語学習の理由を聞くことができました。問題や悩みを抱えながら挑戦の日々を送っている学生が多いですが、このスピーチを通して、皆さんの日本語学習に対する熱い想いが伝わってきて、とても感動しました。日本語が好きで、日本を愛してくれている皆さんと一緒に過ごし、共に成長できる環境に感謝し、これからもずっと皆さんの夢のサポートができればと思いました。(小澤 真生子)



かりやYMCA保育園



年長クラスが5月28日、年中クラスが6月6日に、愛知牧場へ行きました。動物との触れ合いに、子どもたちは大喜び。ポニーのエサやりをしたり、ふれあい広場で動物を触ったりしました。柵から出てきたエミューから必死に逃げる子どもたちの姿は、今では笑ってしまう良い思い出になりました。またお弁当を食べた後は、南山教会へ行きました。初めての教会では何もかもが目新しく、「すごいね」「これはなんだろう!」と興味津々の様子でした。讃美歌を歌い、牧師の村山先生にお祈りをさせていただきました。園外保育は子どもたちにとって、様々な体験ができる貴重な機会であると実感しました。(桐原 りずむ)

総主事コラム

いのちを想う

日和田高原キャンプ場での夏のキャンプ準備を終えた帰り道の出来事です。木曽福島から中津川に向けて国道19号線を走っていると、一匹の子猿が車に轢かれて頭部から血を流して倒れていました。道路脇では親猿が心配そうに振り返っていましたが、交通量が多く、近づくことができません。一瞬の出来事で、私は何もできずに通り過ぎていくだけでしたが、親猿の悲しげな表情が今も目に焼き付いて離れません。

その前夜のことです。キャンプ場でシニアのボランティアが「おそらく巣から落ちたであろうスズメの子どもが道路にいたので、街路樹の下まで移動させたがそれで良かったのか」と話されており、バードウォッチングが趣味の鳥好きの若いボランティアが「それで正解です。親鳥は巣から落ちた雛にも餌を運び、世話をします」と応えていました。

また、その場にいた釣り好きのボランティアは、カジキやロウニンアジ(GT)を釣った経験を話されていまし

た。釣った後は基本的にキャッチ・アンド・リリースをするそうですが、実は大物であるがゆえに釣り上げるまでに時間がかかるので、リリースしても大半は死んでしまうという衝撃の結末でした。

守られた命、失われた命-すべての生き物には神様から与えられた尊い命があります。

2003年のイラク戦争では精密誘導兵器が大量に使用され、ITによる情報戦がメディアを通してリアルタイムに報道されました。今は、飛来するミサイルを防空システムで迎撃したり、ドローンを使って遠隔攻撃を行ったりする戦法が、まるでゲームのように報じられています。イスラエル軍によるガザ地区での死者数は約5万5千人、今またイランへの攻撃が始まりました。ウクライナやロシアでも多くの命が失われています。すべて作られた映像ではなく現実の出来事です。ひとり一人に尊い命が与えられ、それぞれが大切な人と共に生きています。私には、身近な命を大切にすることしかできませんが、平安な時が一刻も早く訪れることを祈ります。(中村 隆)

キッズワールドカップin韓国のご案内

今年も昨年に引き続き、8月8日(金)～12日(火)に韓国の高陽市(Goyang/コヤン)で行われるキッズワールドカップに参加します。この大会には韓国周辺の日本、中国、台湾、シンガポールなど様々な国のYMCAに通っている子どもたちが参加しており、サッカーを通して交流を深めていきます。

昨年度は初めての参加で名古屋YMCAからの参加は3人と少ない人数でしたが、今年は8人の参加になります。さらに東京YMCAの2人も含めた東京、名古屋混合のチームで大会に参加してきます。

大会ではGoyangYMCAの施設内にある広い人工芝のコートで思いっきりサッカーを楽しみます。サッカー以外にも、夜には、各国の子どもたちが歌やダンスなどを行うスタンツ大会やプレゼント交換などのレクリエーションがあり、4日目には近くの町まで観光に出かけ、本場の韓国料理や、ショッピングを楽しむ

など、イベントが盛りだくさんの5日間です。

プログラム期間中の様子は名古屋YMCAのInstagramから投稿いたします。(担当スタッフ 小島 陽)



	8/8(金)	8/9(土)	8/10(日)	8/11(月)	8/12(火)
午前	・集合 (8:00) ・中部国際 空港出発	・予選	・予選 ・開会式	・文化体験 ・観光	・閉会式
午後	・Goyang YMCA到着		・決勝戦 ・表彰式		・Goyang YMCA出発 ・中部国際 空港到着
夕刻	・ウェルカム ディナー ・練習 ・自由時間	・ウェルカム ディナー (親睦の夜)	・お楽しみ	・フェアウェル ディナー (別れの夜)	・解散 (18:40)

維持会員感謝・ご寄付感謝 (2025年5月20日～6月21日)

維持会員(継続) 鷲尾 文夫 小澤 幸男 杉山 弘時 土屋 俣子 橋爪 良和 橋爪 圭子 平尾 泉

賛助会員(継続) 名鉄六合株式会社 学校法人金城学院

寄付金・募金 (一般) 御器所教会

(ミャンマー地震緊急支援) 名古屋YMCA

(かみさわ保育園10周年記念基金) 竹本 未佳

早天祈禱会

日時 7月1日(火) 7:45～8:30 会場 名古屋YMCA チャペル 奨励 東海教会 和田 芳子先生

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAかみさわ 052-879-6300
かりやYMCA保育園 0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

名古屋YMCA 使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2025年度聖句

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。(ローマの信徒への手紙12章15節)